

香菜通信

発行

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会
東北中国帰国者支援・交流センター

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-7-4
電話：022-263-0948/022-223-1152
URL：<http://www.miyagi-sfk.net/china>

介護事業所デイサービスセンター訪問

令和4年7月8日（金）、東北中国帰国者支援・交流センター（以下、中国センター）所長と地域兼介護支援担当のセンター職員が帰国者O.T様の利用している仙台ながまちデイサービスセンターを訪問しました。コロナの影響で長い間休止をしていた【語りかけボランティアの派遣】はO.T様の要望により、ケアマネージャー、中国センターとデイサービスセンター三者で調整の上、再開することになりました。O.T様はお元気そうで、センター職員が持参した【香菜通信】に掲載された写真の皆さんのお名前を思い出しながらそれぞれの近況を尋ね、とても懐かしそうでした。派遣されたボランティアの方や語りかけボランティア事業に対して、感謝の言葉が何度も伝えられました。この訪問を通じて、中国センターとデイサービスセンターとの交流も深まりました。

令和4年7月8日（星期五），东北中国归国者支援·交流中心（以下简称，中国中心）所长和负责地域介护协调担当的中心职员访问了归国者O.T女士利用的仙台长町日服介护中心。受新冠疫情影响一直处在暂停状态的【交谈志愿者派遣】在O.T女士的要求下，经过介护经理人，中国中心及日服介护中心三方的调整下，终于重新开始了。O.T女士看起来非常精神，她翻阅着中心职员带来的【香菜通信】，看着登载的照片，一边回忆着大家的名字一边确认着他们的近况。满脸的怀旧，并多次表达了对派遣交谈志愿者及该项目的感谢。通过此次访问，中国中心与日服介护中心的交流也有了进一步的加深。



語りかけボランティア利用について

介護利用をしている帰国者の皆様で語りかけボランティアの活動にご興味がある方は、ぜひ気軽に東北中国帰国者支援・交流センターにお問い合わせください。ご連絡お待ちしております。

正在利用介护服务的归国者各位，如果大家对交谈志愿者的活动感兴趣的话，请轻松的咨询东北中国归国者支援·交流中心。我们期待着您的联系。

学問には限りがない

学海

天涯

実用日本語クラス



漢字IIIクラス



日々向上



担当講師

佐藤先生より
メッセージ

『教える事は、学ぶ事である。』と言われますが、まさにどのクラスの皆さんも、多くの人生経験を積まれた方々ばかりで、授業を通じて、教えられるることはたくさんあります。学びに、年齢は無関係です。これからも元気に楽しくいつしょに学び合いましょう。

有这样的一种说法“教别人学习的同时也是自身的学习”。班级里的每位学员都是有着丰富人生经验的人。通过课堂的学习交流，反倒是我学到了很多的知识。求知真的是与年龄无关的。今后，继续让我们一起健康开心地相互学习吧。

老年性「認知症」の初期症状に関して

老年性認知症最大の原因は加齢です。65歳～69歳での有病率は15%（7人に1人）ですが、以降5歳ごとに倍に増加し、85歳では27%（4人に1人）に達します。（厚生労働省推計 平成24年）

認知症は少しづつ進行し、その変化はわずかで、おかしなこともあるけれど、だいたいは普通に会話もでき、日常生活もそれなりに営めます。それだけに初期症状を見逃しやすく、家族でも「何となく変だけれど、しっかりしているところもあるし、大丈夫だろう」と思っていると、どんどん進行してしまうことがあります。また、日や時間帯によって波があり（まだら認知症）、状態が良い時は、認知症であることがまったくわからないほどです。

- ① **もの忘れ**：認知症は、もの忘れから始まります。例 同じことを何度も尋ねたり言ったりする。
- ② **判断力・理解力が衰える**：今までできていたことができなくなります。例 料理、片づけ、計算、運転等のミスが多くなる。話のつじつまが合わない。着ている服のバランスがおかしい。
- ③ **時間・場所がわからなくなる**：例 慣れた道でも迷うことがある。
- ④ **人柄が変わる**：例 怒りっぽくなる、頑固になる、財布、通帳、衣類などを盗まれたと人を疑う。
- ⑤ **不安感が強い**：例 一人になると怖がったり寂がったりする。持ち物を何度も確かめる。
- ⑥ **意欲がなくなる**：例 身だしなみを構わなくなる。掃除をしなくなる、人に合うのを嫌がる。

専門病院へ

もし認知症かと思うことがあれば、「もの忘れ外来」などがある専門の医療機関を受診した方がいいでしょう。現在、認知症を治す薬はまだありませんが、進行を遅らせる薬はあります。早い段階で服用すれば、進行を遅らせるのに効果があります。また、認知症に応じた介護をすることで、問題行動（困った行動）を軽減することができます。

老年性痴呆症の初期症状

老年性痴呆症最大的原因是上了年纪。65岁到69岁之间发病率是15%（7人中1人），以后每增加5岁，发病率也成倍提高。85岁时的发病率到达27%（5人中1人）。（2021年厚生劳动省推算）

老年性痴呆症发病缓慢，变化甚微，虽有反常的表现，但一般能正常对话，日常生活也能相应处理。正因为如此，容易忽视初期症状。家属如果觉得“老人有点怪，但基本都很正常，不会有什么事”。那么，病情就会不断恶化。

另外，在某一天或某个时间段里症状会有起伏（斑驳性痴呆）。状态好的时候，甚至一点儿都看不出患有痴呆症。

- ① **忘事**：老年性痴呆症从忘事开始。例 同样的事情反复打听反复诉说。
- ② **判断力和理解力衰退**：以前会做的事情不会做了。例 做菜、拾掇、计算和开车等出错增多。说话前言不搭后语。穿衣不会调整。
- ③ **搞不清楚时间和地点**：例 熟悉的路也会迷路。
- ④ **人格的变化**：例 易发火，变得固执，常常怀疑他人偷自己的钱包、通帐、衣服等。
- ⑤ **不安感强烈**：例 一个人呆时感到恐怖和孤独。三番五次检查随身物品。
- ⑥ **失去力气**：例 开始不讲究仪容。开始不打扫卫生。不喜欢见人。

去专门医院检查

如感到有老年性痴呆症的征兆，最好去“健忘症门诊”（もの忘れ外来）等专门医疗机构接受检查。目前，还没有根治老年性痴呆症的药物，但有可以延缓病症发展的药物。如果在初期阶段服用，会有延缓病症发展的效果。

对患老年性痴呆症老年人实行适当的介护，可以减少问题行为的产生。

最近の帰国者の困りごと解消のために、『救急車の呼び方（通報の仕方）』を紹介します。
为了解决近期困扰归国者们如何呼叫救护车（如何通报）的问题，特此在这里做一些相关的介绍。

救急車の呼び方

119番通報をすると、指令員が救急車の出動に必要なことを、順番にお伺いします。救急性が高い場合は、すべてお伺いする前でも救急車が出動します。

慌てず、ゆっくりと答えてください。

- 1, 救急であることを伝える：119番通報をしたら、まず「救急です」と伝えてください。
- 2, 救急車に来てほしい住所を伝える：住所は、必ず、市町村名から伝えてください。住所がわからない時は、近くの大きな建物、交差点など目印になるものを伝えてください。
- 3, 具合の悪い方の症状を伝える：最初に、誰が、どのようにして、どうなったと簡潔に伝えてください。また、わかる範囲で意識、呼吸の有無等を伝えてください。
- 4, 具合の悪い方の年齢を伝える：具合の悪い方の年齢を伝えてください。わからない時は、「60代」のように、およそで構いませんので伝えてください。
- 5, あなたのお名前と連絡先を伝える：あなたの名前と119番通報後も連絡可能な電話番号を伝えてください。場所が不明な時などに、問い合わせることもあります。

*その他、詳しい状況、持病、かかりつけ病院等について尋ねられることがあります。

答えられる範囲で伝えてください。

*上記に示したものは一般的な聞き取り内容です。

当您拨打119时，指挥员会按顺序提问，在有必要时才能派出救护车。如果情况很紧急，将会在问题问完前出车。

请不要慌张，慢慢地回答。

1. 告诉对方有**紧急情况**：拨打119时，请先说“有紧急情况”。
2. 告诉对方希望**救护车到达的住所**：一定要告知所在市町村的名字和具体的地址。如果不知道地址，请告知附近的大型建筑物或十字路口等地标。
3. 告诉对方**急救患者的症状**：首先，请简要地说明谁、现在的情况以及发生了什么。
另外，请尽可能地告诉对方急救患者是否有意识，呼吸等状况。
4. 告知对方**急救患者的年龄**：告知急救患者的年龄。如果不知道时，请告知 例如是大约 60 多岁，都没关系。
5. 提供**打电话人的姓名和联系方式**：拨打119后请提供可以联系到打电话人的姓名和电话。当位置不明时，也可能会进行电话询问。

* 此外，可能会咨询一些详细情况、如现有的疾病、经常去的医院等。请在知道的范围内尽可能的回答。

* 以上为一般性的提问内容。

お 知 ら せ

令和4年度後期通学課程受講申込受付中

申込締切日に関わりなく、人数に余裕のある場合は、随時申し込みを受け付けます。詳細はお気軽にお問い合わせください。皆さんの申し込みをお待ちしています。

令和4年度后期走读课程正在招生

与报名截止日无关，在定员未满的情况下将随时受理报名。详细情况请随时咨询。
我们期待着大家的报名。

編集後記：深刻な新型コロナウィルス第7波の最中にもかかわらず、学習のため、センターにいらっしゃる帰国者たちの姿が依然として見られます。皆さんの学問や生活に対しての怠らない努力精神に感動し、励まされます。

编辑后记：即使在严重的第7波新冠病毒疫情中，也依然可以看到前来中心学习的归国者，他们的身影。被大家为求知及对生活的不懈努力精神所感动和激励。